

倫理審査委員会・利益相反審査委員会 議事要旨

開催日時 令和8年9月14日（月）16:00～17:00

出席者 白神副院長（委員長）、八十田臨床研究センター長（副委員長）、
安達外部委員、辻外部委員、平石外部委員、藤森外部委員、
和田展開医療研究部長、畑統括診療部長、
瀬田内科系診療部長（欠）、安里外科系診療部長、寒野先進医療部長（欠）
永井薬剤部長、八軒看護部長、森管理課長（欠）

1. 研究倫理

審議結果

1. 申請者からの説明が必要な申請課題

(1) 26-029

頭頸部扁平上皮癌術後の遠隔転移再発に関する後向き解析：観察研究

[申請者：牛呂 幸司 頭頸部外科医長]

- 詳細は資料により説明を実施
- 匿名化という記載は「仮名加工」等適切な文言に修正すること。
- 上記修正点を修正にて承認とする。
→委員会後に修正を確認

○ 承認とする。

(2) 26-030

Rapid Response Team導入前後の院内急変の推移およびRRT介入と患者予後との関連：単施設
後ろ向き観察研究

[申請者：深川 哲嗣 診療看護師]

- 詳細は資料により説明を実施
- 研究実施期間について、申請書と研究計画書で齟齬があるので、修正すること。
- オプアウト文書の記載が対象者にとって難しいので、平易な文章にすること。
- 上記修正点を修正にて承認とする。
→委員会後に修正を確認

○ 承認とする。

(3) 26-031

エリスロマイシン供給停止による気管支拡張症患者への影響

[申請者：吉村 才気 呼吸器内科専攻医]

- 詳細は資料により説明を実施
- 匿名化という記載は「仮名加工」等適切な文言に修正すること。
- 後ろ向き研究なのでオプアウトによる旨の記載があるが、後ろ向き研究であれば
同意取得不要ではないので、取り扱いを整理すること。
- 上記修正点を修正にて承認とする。
→委員会後に修正を確認

○ 承認とする。

- (4) 26-033
基礎看護技術の習得に向けたピアチェックを活用した技術評価システムにおける学生の技術習得過程の実態
[申請者：辻岡 良輔 教員]
●詳細は資料により説明を実施
●指摘事項無し

○ 承認とする。

- (5) 26-034
臨地実習後に実施した「実践型まとめの会」における看護学生の学び
—「揺れ」から対象を捉え直し、「今なら」の看護を模擬実践する教育実践—
[申請者：宮下 和覧 教員]
●詳細は資料により説明を実施
●指摘事項無し

○ 承認とする。

【申請者からの説明が不要な申請課題】

- (1) 26-032
原発性胆汁性胆管炎患者の長期経過観察の継続とマルチオミックス解析による新しい病型分類と予後不良症例の早期診断法の確立
[申請者：岩本 諭 消化器内科医長]
●詳細は資料により説明を実施
●長崎医療センター倫理審査委員会承認済みの研究である。
●指摘事項無し

○ 承認とする。

- (2) 24-027
アジアにおける肺癌個別化医療の確立を目指したゲノムスクリーニング研究

[申請者：今北 卓間 呼吸器内科医師]
●令和6年7月29日付承認課題(受付番号24-027)の承認事項一部変更。
●国立がん研究センター倫理審査委員会承認済みの研究で、共同研究機関、研究実施機関等の変更となる。

○ 承認とする。

- (3) 15-047
JCOG-バイオバンク・ジャパン連携バイオバンク

[申請者：畑 啓昭 統括診療部長]
●報告(H27.8.17)15-047)の承認事項一部変更。
●国立がん研究センター倫理審査委員会承認済みの研究で、変更箇所は別添対応表のとおり。

○ 承認とする。

(4) 23-067

術後化学療法後の進行・再発子宮体癌患者に対する全身薬物療法に関する観察研究

[申請者：松本 沙英 産科婦人科医師]

- 令和6年1月15日付承認課題(受付番号23-067)の承認事項一部変更。
- 弘前大学倫理審査委員会承認済みの研究で、評価方法等の変更となる。

☐ 承認とする。

(5) 24-009

2 型糖尿病・肥満症におけるインクレチン製剤の治療効果と抑うつ状態、QOL、食習慣への影響の検討：前向き観察研究

[申請者：浅原 哲子 内分泌代謝高血圧研究部長]

- 令和6年4月15日付承認課題(受付番号24-009)の承認事項一部変更。
- 試験対象とする薬剤の変更となる。

☐ 承認とする。

【その他（一括審査、特定臨床研究など）】

- ☐ 特定・非特定臨床研究 報告事項一覧
一括審査臨床研究 実施許可報告一覧
試料・情報の提供のみ 報告事項一覧
- 特に問題を認めず。

【利益相反自己申告等】

- ☐ 利益相反状況確認報告（申請者 後藤禎人 他6名）
- 特に問題を認めず。